

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2002-205251(P2002-205251A)

【公開日】平成14年7月23日(2002.7.23)

【出願番号】特願2001-433(P2001-433)

【国際特許分類第7版】

B 2 4 B 9/14

B 2 4 B 49/18

【F I】

B 2 4 B 9/14 A

B 2 4 B 49/18

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月2日(2004.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転軸に保持された眼鏡レンズの周縁を加工する眼鏡レンズ加工装置において、眼鏡レンズの周縁を加工する砥石と、該砥石の加工性能の低下を検知する検知手段と、該検知結果に基づいて前記砥石にドレッシング処理が必要な旨を報知する報知手段と、を備えることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項2】

請求項1の検知手段は、前記砥石による加工の進行状態を検出する進行検出手段を備え、検出された加工の進行状態と所定の基準とを比較した結果に基づいて砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項3】

請求項2の眼鏡レンズ加工装置において、前記進行検出手段はレンズ全周の加工終了を検出する手段であり、前記検知手段は所定の基準時間内にレンズ全周の加工が終了しないときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項4】

請求項2の眼鏡レンズ加工装置において、前記進行検出手段はレンズ全周の加工終了を検出する手段であり、前記検知手段はレンズの所定回転数内にレンズ全周の加工が終了しないときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項5】

請求項2の眼鏡レンズ加工装置において、前記進行検出手段はレンズのある回転角における加工終了を検出する手段であり、前記検知手段は所定の基準時間内にその回転角の加工が終了しないときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項6】

請求項2の眼鏡レンズ加工装置において、前記進行検出手段はあるレンズ回転角の加工の進行量を検出する手段であり、前記検知手段は所定の時間内又は所定のレンズ回転数内における加工進行量と所定の基準量とを比較することにより砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項7】

請求項 2 の眼鏡レンズ加工装置において、さらに加工の進行状態を第 2 の所定基準と比較した結果に基づいて砥石の加工性能の低下を検知する第 2 の検知手段と、該検知結果に基づいてレンズの加工を停止する加工停止手段と、を備えることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1) 回転軸に保持された眼鏡レンズの周縁を加工する眼鏡レンズ加工装置において、眼鏡レンズの周縁を加工する砥石と、該砥石の加工性能の低下を検知する検知手段と、該検知結果に基づいて前記砥石にドレッシング処理が必要な旨を報知する報知手段と、を備えることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

(2) (1)の検知手段は、前記砥石による加工の進行状態を検出する進行検出手段を備え、検出された加工の進行状態と所定の基準とを比較した結果に基づいて砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする。

(3) (2)の検知手段は、レンズ全周の加工が所定の基準内に終了しなときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする。

(4) (3)の所定の基準とは、加工開始からの時間又はレンズの回転数であることを特徴とする。

(5) (2)の検知手段は、レンズの所定の回転角における加工が所定の基準時間内に終了しないときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする。

(6) (2)の検知手段は、所定の時間内又は所定のレンズ回転数における加工の進行量が所定の基準値以下のときに砥石の加工性能の低下を検知することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

(7) (2)の眼鏡レンズ加工装置において、さらに加工の進行状態を第 2 の所定基準と比較した結果に基づいて砥石の加工性能の低下を検知する第 2 の検知手段と、該検知結果に基づいてレンズの加工を停止する加工停止手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】